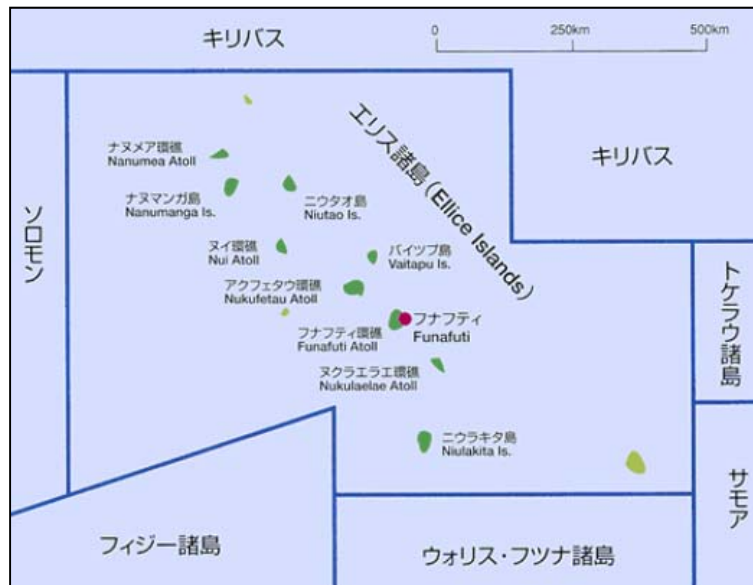


1. 概要

- 国土：26km²
 - フォガファレ島のあるフナフチ環礁が9島のうち最大の島で人口は約5000人
 - 国全体としては東西1,000km、南北600kmにおよぶ広大な海上水域をもつ
- 人口：約11,000人
- 首都：フナフチ
 - (面積：約2.8km²、人口：約4.5千人、同)



2. 特徴

- 地理・気候
 - 9つの島からなる島嶼国家
 - 海洋性熱帯気候に属し、年間を通して高温多湿
 - ハリケーンは少ない
 - 11月から4月が雨期
 - 月間降雨量は最も多い1月で400mm程度
 - 5月から10月までは乾期
 - 月間降雨量は230mmから270mm程度
 - 年間降雨量は約3,400mmである。
- 経済情勢
 - LDC(後発開発途上国)に属する
 - 食料その他の生活必需品をほとんどすべて輸入に頼っており、国家規模が小さいこと、土壌が農業に適していないこと、および水産資源(カツオ、マグロ等の漁業)を除き自国資源に乏しいことなどから、経済的自立は非常に困難な状況
- 水資源
 - 雨水利用が基本で、各建物の屋根から樋により貯水槽に雨水を貯えて、これを飲料水他全ての水源としている
 - その他にも渇水時に地域の雨水タンクからの給水や一部私有井戸からの揚水や淡水化処理によって水を確保している。
- 水利用
 - 雨水：主要水源(各家庭で3.6 m³程度の貯留タンクを保有し飲料水として利用されている)
 - 地下水：水量水質が限られており、飲料水には適さない

ツバルの水に関する主な動き

3. 上下水道事業

- 上水道は存在しない
- 下水道
 - 公共下水道が敷設されておらず、汚水処理及び排出基準についても設定されていない
 - 汚水はセプティックタンクにより沈殿分離処理され、その後、直接地中へ浸透させ土中バクテリアにより、分解処理
 - 首都フナフチにおいて浄化槽トイレを持っている世帯数は全体の66.8%

4. 水に関する行政機関

- 公益事業(水資源エネルギー)省・公共事業局
 - 給水、廃水システムの修理、メンテナンス、政府施設の配水システムの点検、政府施設の水供給設備の建設、淡水化プラントの運営とメンテナンス、水運搬・配送、水質管理

5. 水に関する政策

- 国家適応行動計画
 - 重要な行動計画の内容として、「沿岸対策」、「農業対策」、「水資源対策」、「保健衛生対策」、「漁業対策」、「サンゴ礁生態系」、「防災」を挙げており、水資源対策に関しては、各戸における貯水タンクの設置や水資源保護技術の強化等が記載されている
- 国家開発戦略「VISION 2015(2000~2015年)」
 - 本戦略において、①人材育成、②公共セクター改革、③民間セクター開発、④離島の開発、⑤基礎的インフラ整備等に関して、計画を作成している。水資源に関する、具体的な実施項目と達成目標を示す

6. 課題とニーズ

- 渇水対策
 - 近年、海面上昇の影響を受けて井戸の塩水化が起きている

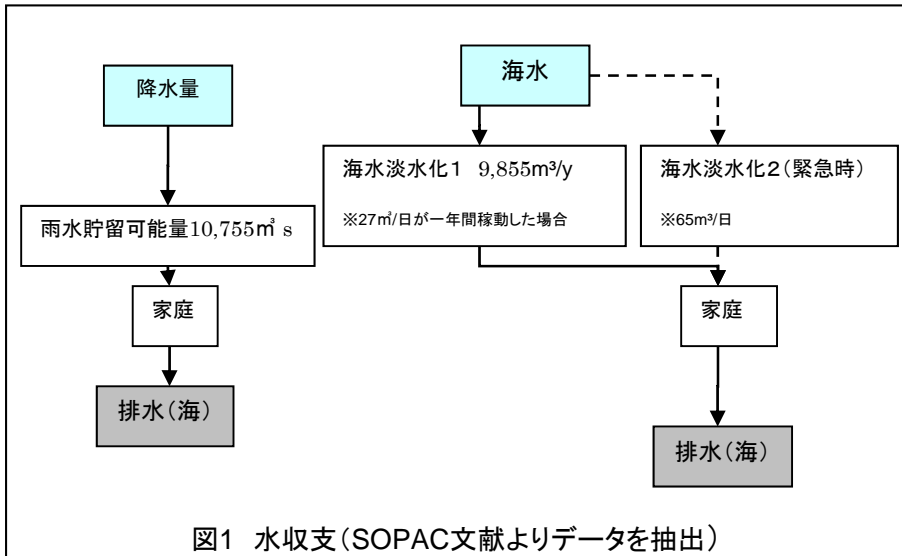
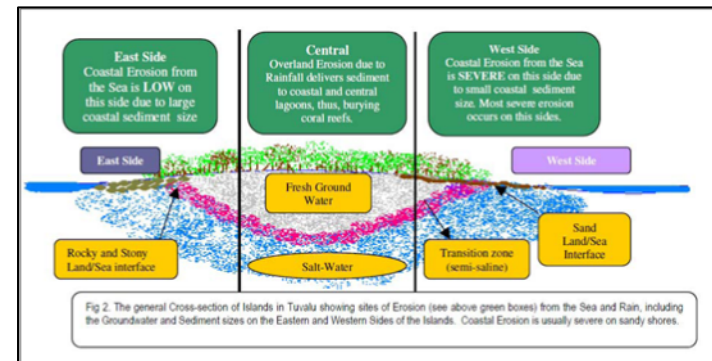


図1 水収支(SOPAC文献よりデータを抽出)



ツバル国 島断面図